

# 人生の最期まで穏やかに生きる

～ユニバーサル・ホスピスマインドをすべての人生のそばに～

人生の最終段階において、ホスピスや在宅医療の現場で介護者と被介護者間や家族間で大切になる「たとえ死や病気という解決困難な苦しみを抱えていても穏やかでいられる考え方」について、一緒に学んでみませんか。

日時

2024年

**3月2日(土)** 14:00～16:00 (受付13:30～)

場所

和歌山県勤労福祉会館

**プラザホープ 4階ホール**

〒640-8317 和歌山市北出島1丁目5-47

**150名**

(応募多数の場合は、抽選)

申込

**★ お申込み期間: 2月5日～2月22日**

電話: 073-488-1067 (月～金 9:00～17:00)

和歌山市第2在宅医療・介護連携推進センター宛

一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会理事  
めぐみ在宅クリニック院長

**講師 小澤 竹俊 先生**

1963年東京生まれ。世の中で一番、苦しんでいる人のために働きたいと願い、医師を志し、1987年東京慈恵会医科大学医学部医学科卒業。

1991年山形大学大学院医学研究科医学専攻博士課程修了。救命救急センター、農村医療に従事した後、1994年より横浜甞生病院 内科・ホスピス勤務、1996年にはホスピス病棟長となる。

2006年めぐみ在宅クリニックを開院、院長として現在に至る。「自分がホスピスで学んだことを伝えたい」との思いから、2000年より学校を中心に「いのちの授業」を展開。

2013年より、人生の最終段階に対応できる人材育成プロジェクトを開始し、多死時代にむけた人材育成に取り組んでいる。

2015年、有志とともに一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会設立。

